

會中第一八號

朝鮮國釜山港領事館付屬醫醫院

廢止之義上申

朝鮮國釜山港醫醫院派遣相成候、明治九年之頃ニ
 シテ當時該國醫術之如キ古法ヲ守リ治療極メテ粗
 妄ナルヨリ一ハ我官民保護ノ為メ一ハ我醫術ヲ廣ク韓
 民ニ施スハ頑固ノ韓民ト雖モ我醫治療ノ奇功アルヲ
 識認シ随テ彼國ヲ開化ニ誘導スル、捷徑ト可相成候
 趣意ヲ以新設相成候來今日迄毎年金五千四百有餘ノ
 經費ヲ以實施致來候處時勢追々變遷致シ且居
 留人民追々繁殖候ニ付別ニ官立病院ノ設ケナキモ居
 留人民共同自營開業醫員招聘可致勢ニ立至リ

甲五六

小

候間其段居留人、勸告為致候處同港ノ義近來
商況不振之折柄候ニ人、負擔ニ歸セントスルハ勢
ニ良醫ヲ聘スル能ハス官民共ニ醫治ノ便ヲ失ヒ候而已
ナラス警察裁判等ニ於テ醫師ノ断定ヲ要スル事不
少方兩三年間官ニ於テ相當ノ保護ヲ與ヘ完全ノ病
院ヲ設立セシノ後音同所在勤領事ヨリ申出事情
不得止次第ニ付從前設置ノ病院屋舎及備付
治療器械共ニケ年間無料ニ貸與其上補助人等
シテ三ケ年間初年ニ於テ金千五百圓第二第三ノ兩年
ニ各千圓家官ヨリ支給シ共立病院ヲ設置セシノ候
事、致度候尤右病院廢止ニ付テハ若干ノ餘金
相生候得共右ニ他ノ要件ニ移用ノ見込ニ付其仕
用補助ノ別段上申可仕候間前条御聞置被下度

此段上申候也

明治十八年七月廿五日

外務卿伯爵井上馨

太政大臣伯爵三條實美殿

伺

明治十八年七月廿五日

明治十八年八月十一日

第一号

内閣書記官長

吉野

参

大和宛、此下宛

別紙外務省上申、輕部、國令、山港、飲事、館、行、会
醫、院、廣、心、有、中、外、生、意、見、再、為、了、成、也、及、
此、下、宛、也、也、

其省

至急可被申出

音

明治十八年八月十一日

外務省上申朝鮮國釜山港領事館
附屬醫院廢止件_{二付}下問之趣
審按候處事情不得止次第_{二付}申
請之通_リ申聽許相成可然存候別
紙込上此段及上申候也

明治六年八月十日大藏卿伯爵松方正義



太政大臣公爵三條實美殿

外甲五六番

明治十八年八月十五日

内閣書記官

大臣

内閣書記官長

外務省上申朝鮮國釜山領事館
附属醫院廢止之事

右田議三供

參議

伊藤

西園

井上

松方

大隈

大隈

藤田

井上

山田

大隈

佐木

大隈

明治十八年八月十日

華一

内閣書記官長

書記官

上申 葉

外紙外務省上申朝鮮國釜山領事館附
原醫醫院所行現行同書時運を變更之
且右等人民無道所自々共同自管の家
と後より以同欲半占文之勸告を亦好道
来商況不景氣、好能所々人民、好推之

帰し、其ノ事、情、有、之、り、従、前、設、置、病、院、
在、各、法、療、器、械、共、之、身、間、無、料、
之、身、間、浦、他、リ、テ、法、身、金、五、百、圓、二、年、三、年、
之、省、金、外、用、之、金、給、之、人、民、共、之、病、院、設、置、
セ、シ、ノ、事、也、右、病、院、設、置、心、之、若、干、ノ、金、金、
以、其、他、ノ、密、務、ノ、場、所、見、出、カ、ル、上、申、リ、以、
裁、決、シ、清、リ、ヘ、シ、リ、義、ナ、リ、察、ス、レ、右、余、金、
義、ハ、其、高、議、カ、ル、法、ニ、應、由、ノ、由、評、議、
シ、以、其、存、存、存、ノ、事、ハ、以、其、機、通、高、ノ、揚、
大、飛、金、ノ、存、存、存、ノ、事、ハ、以、其、機、通、高、ノ、揚、

予、我、リ、所、因、之、亦、物、合、衆、也、洞、市、之、裁

山、扶、合、衆

何、之、趣、也、乎、乎、

明治、二十、八年、八月、廿、日

山、扶、合、衆、院、長

大、飛、金

通、牒、文、各、款、原、本

秘

第 四

百廿三

先年米必政府より償還相成り下り、同償金、
 依りて支消ノ方法具狀送付、其後、保存
 相成り、次、政府より、同償金、元々、
 還金、一、特、政府より、正、義、友、情、出、
 タレ、ト、ラ、ス、米、人、一、般、ノ、贊、賞、ニ、成、ル、ト、モ、
 在、下、有、ル、米、國、ノ、於、テ、其、廉、價、ノ、對、シ、相、當、ノ、報、謝
 ヲ、致、シ、テ、其、後、送、付、ノ、交、際、上、に、於、テ、必、須、ト、シ、テ、
 報、謝、ノ、當、分、ノ、在、リ、米、人、一、般、ノ、此、後、
 家、ノ、有、リ、同、ノ、報、謝、ノ、其、由、相、當、ノ、地、所、ヲ、得、テ、
 新、築、セ、ト、シ、自、己、ノ、有、リ、者、ノ、當、分、ノ、由、
 此、等、モ、考、シ、テ、其、後、上、思、考、シ、テ、其、後、
 多、不、能、ク、地、所、ノ、元、ト、官、有、地、ノ、由、
 貸、地、料

中二